

## 令和5年度定時総会並びに令和6年度理事会を開催 ～令和6年度事業計画・予算案などを承認～



### 【理事会・総会の概要】

令和6年2月20日（火）、リーガロイヤルホテル新居浜において四国ゴルフ連盟令和5年度定時総会並びに令和6年度理事会が開催されました。

全ての議案が理事会・総会において原案どおり可決承認されました。

～主な承認・議決事項～

- ◆令和5年度事業報告・収支決算
- ◆令和6年度事業計画・収支予算
- ◆競技の後援承認について
- ◆令和6年度（公財）日本ゴルフ協会各分科委員会委員の推薦について

総務委員会	榎田 実 (鮎滝CC) 《留任》
税対策等部会	鈴木 健 壽 (徳島CC) 《留任》
規則委員会	藤井 里 香 (土佐CC) 《留任》
競技委員会	崎山 俊 紀 (今治CC) 《留任》
競技運営部会	青木 茂 (高松グランドCC) 《新任》
〃	岡下 清一郎 (阿南CC) 《留任》
〃	二宮 薫 (今治CC) 《留任》
〃	川西 章 子 (屋島CC) 《留任》
〃	坂本 晴 美 (スカイベイGC) 《留任》
コースレーティング部会	坪井 優 (志度CC) 《留任》
ジュニア普及委員会	森 茂 幸 (高松ゴールドCC) 《留任》
発掘・育成委員会	川西 章 子 (屋島CC) 《留任》

四国の女性ゴルファーを増やそう

ゴルフの普及（新規ゴルファーの創造）と振興（既存ゴルファーの活性化）のために、四国ゴルフ場支配人会の協力を得て実施している「四国レディースデーの開催」と「女性だけの初心者スクール」を本年度も実施しますので、奮ってご参加ください。

2024 SHIKOKU  
**四国レディースデー** **開催**

Ladies Only

女性限定 **初心者スクール開催**

特別優待料金でプレイ  
 特別その2 前払いのうえ、**ゴルフ振興券(1,000円)を贈呈**

開催日 2024年4月~12月の毎月 平日の内1日  
 各ゴルフ場にて開催（ゴルフ場により異なります）  
 開催日は各ゴルフ場にお問合せください。

振替料金 各ゴルフ場にお問合せください。

主催 四国ゴルフ連盟 四国ゴルフ連盟 四国ゴルフ場支配人会

**初心者スクール** **女性限定**

18歳以上

レッスン料金 **0円**

- レッスンプロが6回無料レッスンを行いコースを体験! クラブは不要です
- 期間2024年4月~9月の各月最終土曜日の午後

ゴルフを始めたいと思う女性  
 長期間ゴルフを休んでいる女性  
 ラウンド未経験の女性

◆開催定員 各ゴルフ場それぞれ10名  
 ◆申し込み 各場面の申し込み用紙に記入の上、ご希望の各開催クラブにお問合せ下さい

まずはイメージムービーをチェック

開催クラブ

- ◆(徳島県) 徳島カントリー倶楽部  
 ☎088-644-3636 E-mail: yoyaku@tsukinomiya-golf.com
- ◆(高知県) グリーンフィールゴルフ倶楽部  
 ☎0889-24-7711 E-mail: info@greenfeelg.co.jp
- ◆(香川県) アルファ津田カントリークラブ  
 ☎0879-43-4141 E-mail: office@a-tsuda.com
- ◆(愛媛県) 松山ゴルフ倶楽部  
 ☎089-966-2100 E-mail: matsuyama-gol@ninus.ocn.ne.jp

主催 四国ゴルフ連盟 四国ゴルフ連盟 四国ゴルフ場支配人会

## わがコースの名物ホール その 35

### 松山シーサイドカントリークラブ

IN 17番ホール

PAR 3 (BT218Y RT185Y)

松山シーサイドカントリークラブは、風光明媚な瀬戸内海の景色と共に、海や陸からの風による影響を受け易く、風の読みを醍醐味とする、戦略的なゴルフ場として、多くのファンを持つゴルフコースです。景色と共に、誰もが楽しめるコースは、終盤まで熱くなれ、考えつくされた18ホールであり、劇的なドラマを演出します。



風を読み、フェアウェイを制し、グリーンまで最短で運ぶことが簡単にはいかない… ドラマ以上にドラマチックな18ホールです。

今回紹介するドラマチック名物ホールは17番ホールです。一発逆転をかけてチャレンジするか、刻んで守りに入るかの選択を迫られ、シーサイドでプレーした方は、誰もが一度は経験したことがある天国と地獄のホールです。218ヤードの打ち降ろしで、左右奥はOB、海からの風の影響を受け易く、木や雲の動きを観察する…。戦略が決まった後は、自分を信じて思い切ってショットすると、その先には笑顔が待ち受けております。ぜひチャレンジしに松山シーサイドカントリークラブにお越しくださいませ。(支配人 藤井 伸忠)

## わがコースの名物ホール その 36

### 北条カントリー倶楽部

OUT 3番ホール

PAR 3 (BT144Y RT129Y)

当倶楽部は愛媛県のほぼ中心にあり、松山市内、今治市内から共に車で40分、高縄山の麓に広がる18ホールの丘陵コースです。昭和52年10月に開場し、今年で47周年を迎えます。瀬戸内の温暖な気候で冬も雪の影響をあまり受けませんが、



ゴルフ場のある旧北条地区は、古くから「風早」と呼ばれ、高縄山から吹き降ろす風がコースの難易度を高めます。

今回ご紹介する名物ホールは、3番ホールとなります。距離の短い打ち下ろしのショートホールですが、冬場はクラブの番手を2番手から3番手上げなければグリーンに届かないほどの強風が斎灘から吹くことがあります。風の読みがスコアメイクに大きく影響してきます。実はこのホール、過去5年間で30回ホールインワンが達成されています。距離が短いだけに、風を読み積極的にピンを狙っていきたいホールとなっています。(支配人 山本 智祥)

# ギヤラリー席

## 〈グリーン軽視の頃〉

最初の頃のゴルフ場は今のようきれいなグリーンではありませんでした。その頃の事をグリーン軽視の時期と呼んでいます。

その頃は「次のホールの第一打はホールアウトした所から余り離れない場所でショットすべし」と規則にも書いてありました。だから次の第一打のショットをするためにホールアウトしたホールの土を取り、あまり離れない場所にその土を盛り上げ、その上にボールを置き次の第一打をショットしていたのです。土を取るために次第にホールは大きくなったのです。あまり大きくなったので、ゴルファーの一人が家から水道管の切れ端を持ってきて、ホールに差し込んで使ったのが現在のホール・カップになったのです。

水道管の切れ端だから、寸法はセンチでもなくインチでもありません。独特の直径です。英国人の面白さは、水道管の寸法がそのままカップの寸法になったことです。その頃はティーランドもない頃です。その後、時代が変わり、時が移ってから今日のようなグリーンが出来、ティーランドも出来たのです。現在のグリーンが出来上がるまで、グリーン上でも普通の金属クラブが使われていたのです。今のようにスタイミーの概念が無い頃ですから、何でもかんでもボールはあるがままの状態で打たねばならなかったのです。その結果、グリーン上でも普通の金属クラブも使っていたのです。

その為に、グリーン上での障害物つまり自分のボールとホールの間の同伴競技者や相手のボールが邪魔になるのを避けるために色んなテクニックや道具が工夫されています。また、マッチ・プレイの時には相手のボールとカップの間にわざわざボールを置いて邪魔をする人も出てきたので、それではフェアウェイの精神に反するという意見も出て、スタイミーという概念が出て、今日のようにマークして取り上げるようになったのです。これはグリーン上だけでなく競技委員の許可があればスルーザグリーンのどこでも可能です。スルーザグリーンという事を良くルールブックで覚えてください。

(手島皓一先生 遺稿)

## 〈事務局からのお知らせ〉

### ◆ミッドシニア・グランドシニア大会の開催日程について

これまで同日の開催としていた両大会を今年度は別日程で開催することとしました。

- ・第31回四国ミッドシニアゴルフ選手権競技 8/29 (木) ~30 (金) 高松グランドCC
- ・第31回グランドシニアゴルフ選手権競技 9/3 (火) ~4 (水) 同上